

年間聖句

平和のきずなで結ばれて  
霊による一致を保つよう  
に努めなさい。  
エフェソの信徒  
への手紙4章3節

# 活ける泉

活水高等学校  
活水中学校  
No.1  
2020年  
10月5日



## 「感謝の心」

校長 大岩 厚

2学期が始まり、ひと月余りが経過しました。新型コロナウイルスの感染に気を付けながらの毎日、さらには、変化した社会や異常気象、災害などにより様々な制約を受け、それらに対応しながらの「新しい生活様式」で学校生活を過ごしています。

今まで、学校の様子を「活水だより」としてお知らせしていましたが、今月から「活ける泉」と名称を新しくし、発行回数も増やして情報発信をしていきます。

さて、私には、熊本県芦北町に住む、連れ合いの伯母がいます。高齢ではありますが、とても元気です。これまで、私達家族は夏休みに帰省すると伯母の家を訪ね、家の前を流れる川で水遊びをしたり、魚を捕ったりして楽しみ、伯母の家で語らいながら過ごしていました。ところが、7月に熊本県をおそった豪雨災害でこの川が氾濫し、伯母の家が濁流の中に沈んでしまいました。幸い、伯母は安全な施設にいたので無事だったのですが、自宅は復旧が難しい程の被害を受けました。自宅を失い、つらい思いをしている伯母に会いに行きたいと思いましたが、この夏は、感染のリスクを考え取り止めました。

その伯母から、手紙が来ました。「長年住んで、子どもや孫達との思い出が一杯詰まっている家を、この歳になって失いとっても残念です。私には帰るところがありません。でも、周りの人々に支えていただきながら生活しています。」と感謝の言葉が綴られていました。

今後の2学期の生活は、新型コロナウイルスの影響で、どのようなものになるか予測がつかません。しかし、実施できた体育大会がそうであったように、皆さんの安心安全を第一にして、今できる一番良い学校運営をしていきたいと考えています。生徒の皆さんも、どのような状況にあろうとも、神様がともにおられることを信じて、自分が輝くための努力をしてください。そして、相手の立場に立って考える姿勢を忘れず行動し、ともに輝けるよう努めてほしいと思います。

障害者スポーツとパラリンピック大会に尽力して、パラリンピックの父と言われているルートヴィヒ・グッドマンが、「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ」という言葉を残しています。この2学期、神様から与えられている「今あるもの」に目を向けて、感謝の心を忘れずに歩みましょう。

## 体育大会、懸念を吹き飛ばす盛り上がり

当初、予定されていた9月18日（金）は前日までの大雨により延期になり、予備日の9月25日（金）に開催されることになりました。しかしこの日も明け方まで雨が降り開催も危ぶまれましたが、早朝より生徒、教職員によるグラウンドの復旧作業を行い、予定よりも1時間遅れでの開催となりました。今大会は新型コロナウイルス感染防止対策として密になるような種目を避ける、競技していないときのマスクの着用、観客も13時から高Ⅲと中3の保護者1人だけという異例の開催でした。

プログラムも大幅に変更し、入場行進から始まり開会式、準備運動の後、午前中は個人種目を中心に行いました。入場行進では各クラス、高得点を目指し真剣な眼差しで取り組み、その結果ⅡCが100点を出すなど高得点を出すクラスも多くありました。個人種目は例年にはない種目（小玉転がし、ファラオの登校5分前など）もありましたが、走る距離も短く、生徒も総練習で確認していたのでスムーズに進行して行きました。午前の最後は高Ⅲの仮装競走でした。各クラス工夫を凝らしたコスチュームで仮装する物を受け取る競走をしてから演技に入り、それぞれ盛り上がる演技を披露してくれました。順位はC組が1位でした。



Ⅲ年C組の仮装競走



高校Ⅰ年の創作民舞

午後は保護者の来場もあり、団体種目や演技種目を中心に構成され、最初に行われた高Ⅰの創作民舞では色とりどりの浴衣を着て55回目となる活水音頭など3曲踊りました。その後は高Ⅱ、中学の創作ダンス、そして101回目となるメイポールダンスでは周りを半輪を持って踊った中学生の中、高Ⅲが気持ちを込めてリボンを編み込んでいき、素晴らしい踊りを披露してくれました。最後の種目、学級対抗リレー決勝では予選を通過した各学年2クラスずつで争い、ⅡDが1位となりました。

総合優勝はⅡD、2位はⅡC、3位はⅢC、ⅢDで中学は学年を縦割りにした青組が赤組を下して優勝しました。（平野智也）



中学生の創作ダンス



高校Ⅲ年のメイポールダンス

## 今月の聖句



「私の愛する兄弟たち、こういうわけですから、動かされないようにしっかり立ち、主の業に常に励みなさい。主に結ばれているならば自分たちの苦勞が決して無駄にならないことを、あなたがたは知っているはず。（コリントの信徒への手紙一15章58節）」

今、自分が取り組んでいることが目標の実現に直結することになれば、そうしたことを願いつつも、あてが外れたり、役立たなかったと嘆くこともあります。しかし、取り組んだその経験は自分を磨き、一回りの成長をもたらしてくれます。苦勞が伴えば更に多くを学ぶ機会となることでしょう。目に見えたり形になったりする結果も大事ですが、過程に大きな収穫があることにも目を向け、今すべきことに熱心でありたいと思います。神さまが見ていて、喜んでくださるのですから。（石村直義）

10月17日（土）  
秋のオープンスクール

- 1（木）音コース集中講義（声楽）
- 2（金）高校中学中間考査（1日目）
- 3（土）中間考査（特進のみ）
- 5（月）高校中学中間考査（2日目）
- 6（火）高校中間考査（3日目）
- 7（水）高校Ⅲ年小論文模試
- 8（木）スケールテスト
- 10（土）高校Ⅲ年模擬試験
- 11（日）高校Ⅲ年模擬試験
- 12（月）後期一各各種委員会
- 17（土）オープンスクール
- 21（水）活水女子大説明会
- 22（木）中学三年進学説明会（6校時）
- 24（土）第33回定期演奏会
- 27（火）宗教改革記念日礼拝
- 28（水）生徒会役員改選（高校）
- 31（土）活水祭
- 高校Ⅲ年模擬試験
- 宗教改革記念日

10月行事予定

## 夏のオープンスクールを開催しました！

よく晴れた8月29日（土）、本校の夏のオープンスクールを開催しました。事前のネット申込み者数を50名も上回る、中高合わせて400名以上の参加者があり大盛況の一日でした。活水生たちは、来場者のお出迎えから校内案内、部活動紹介、公開授業など各所で活躍してくれました。



午前中は、シオンホールで中学生生徒による吹奏楽ミニコンサート、中学校紹介、英語暗唱、入試対策講座や「すらら」体験会が、カフェテリアでは高校英語科の紹介や模擬授業がそれぞれ行われました。

午後は、密を避けるためチャペル（中学生）とシオンホール（保護者）とを中継でつなぎながら、高校全体のオープンスクールを開催しました。吹奏楽部のウェルカムコンサートを皮切りに、科・コース紹介、受験案内、スクールライフ体験・部活動体験、活水女子大生によるヴァイオリン生演奏と、盛り沢山の内容でした。参加された中学生や保護者の皆様からは「生徒の皆さんや先生方の挨拶など対応が素晴らしかった。とても親切で感じが良かった。」「感染対策も安心でした。」という声が多く寄せられました。次回は10月17日（土）に開催予定です。（山口真樹人）

### オープンスクール英語科紹介

オープンスクールでは中学生を対象とした活水高等学校英語科紹介が行われ、英語科生徒による英語スピーチと外国人教師による高Ⅱ英語科の授業見学がありました。授業では海外旅行でのいろいろな場面を想定したスキットが英語で演じられました。参加した皆様から、英語科生徒の発音がとてもきれいで、英語を使って楽しそうに活動している様子が大変よかったという感想が多くありました。（平尾淳一）



### 小学生対象英語レッスン

9月12日（土）、小学生対象英語レッスンが行われました。全体会では活水中学校の生徒による学校紹介と英語暗唱が行われました。その後、オーラル教室に移動し、専任外国人教師によるオーラル授業が行われました。発音練習やゲームを取り入れた授業体験があり、参加した小学生は始めは緊張した様子でしたが、慣れてくると積極的に活動していました。みんな英語でコミュニケーションをとる楽しさを感じていたようです。（平尾淳一）



## 福祉の現場から — 高Ⅲ将来学 —

9月23日（水）、高校Ⅲ年を対象に、社会福祉法人平成会「軽費老人ホーム・ケアハウス横尾」施設長兼地域推進責任者の前田修様、生活相談員の吉田雄貴様をお迎えして、福祉に関する講演を行いました。吉田様より理論を学び、前田様は支援の方法や、指や手を使った脳トレを生徒と分かち合い、生徒が笑顔で生き活きと参加型の福祉体験をすることができました。生徒からは「『視野を広げ、先入観を持たずに人と関わることで、今後の関係性が変わる。』『今できることを奪わない』という言葉がありました。すべてを手伝うことだけが支援ではないと思いました。」などの感想がありました。集中して取り組んだ生徒の姿から、次回以降の将来学で、生徒自身のさらなる成長が期待できます。（岩永崇史）



## 「中学お題解決愛好会」アイデアコンテストに入賞

今年4月に創部した「お題解決愛好会」が初めての「お題」として、長崎県が募集した「新幹線と長崎の魅力“発進”×“発信”アイデアコンテスト」に挑戦しました。中学3年生ばかり7人の部活です。（高校は1年生のみ6人）新型コロナの影響で、短い準備期間になりましたが、応募した3案のひとつ「電車で行く夜空の旅」が小中学生賞を受賞しました。西九州新幹線の所要時間で、長崎市科学館の良さを伝え、長崎への観光客を増やそうというアイデアです。



現在は、「地域安全マップを作ろう」という「お題」を解決するために、警察の方の話を聞いたり、実際に歩いたりしています。（鈴木洋一）

### 高山さん悲願の全国優勝

#### <ビームライフル>

全国高校スポーツ射撃競技大会  
リモートファイナル大会  
10mビームライフル  
男女混合 優勝 高山真輝  
九州高等学校ライフル射撃  
選手権大会長崎県予選  
BR60WJ 優勝 高山真輝



### その他 優勝続々と

#### <アーチェリー>

長崎県高等学校新人体育大会アーチェリー競技  
70mWR競技女子個人 優勝 瀬川藍瑠

#### <学院弓道部>

長崎県下弓道遠の大会  
団体 優勝（大道寺姫歩・綾部みなみ・山口友）  
個人 優勝 大道寺姫歩 準優勝 前田萌々花  
長崎地区高等学校新人大会弓道競技  
団体 優勝（大道寺姫歩・綾部みなみ・前田萌々花・中村璃音・三浦愛梨）  
個人 4位 三浦愛梨

#### <中学新体操部>

長崎市中学校総合体育大会新体操競技  
団体 優勝  
個人 優勝 木原萌 2位 朝長陽稀  
3位 小林瑠奈 4位 小島千華

長崎県新体操演技披露会 団体 優勝

#### \*国体強化選手指名

乗馬：安本和愛 弓道：海野桃羽  
ビームライフル：高山真輝

#### <高校バドミントン部>

TMライン杯争奪夏季バドミントンダブルス大会  
Aクラス 優勝 野田ひかる・山口友理乃  
3位 脇野舞・高比良美紀  
Bクラス 優勝 本田莉紗・井上彩希  
Cクラス 準優勝 小山真由子・井上美沙姫

### 松本さん 全国グランプリ 石川さんも部門1位に

#### <音楽コース>

PIARAピアノコンクール全国大会  
シニアB部門 グランプリ  
（静岡県知事賞）松本英姫  
シニアA部門 第1位  
（浜松市長賞）石川奈那美



左から石川さん松本さん

#### ながさき“若い芽”のコンサートオーディション

優秀賞（コンサート出演者）  
ピアノ 松本英姫 三浦蓮月  
サクソ 向川友菜

#### 音の夢ピアノコンクール長崎大会・高校生部門

自由曲コース 最優秀賞 松本英姫  
審査員特別賞 原口真子  
ステップコース 審査員特別賞 大宅菜穂

#### 日本クラシック音楽コンクール地区予選

予選合格者  
ピアノ 田崎夏鈴 原口真子 中武愛佳  
松本英姫 石川奈那美 三浦蓮月  
バスクラリネット 小野千夏  
ホルン 久米優衣 声楽 脇本由生